



精密光学機器  
製造

かぶ しき がい しゃ  
**株式会社トプコン**

本社／板橋区蓮沼町75-1  
TEL.03-3966-3141 <https://www.topcon.co.jp/>  
創業／1932(昭和7)年9月 従業員数／5,543名(2023年3月現在)



もっと、くわしく  
見てみよう!

# 「医・食・住」のいろいろな課題を どうやって解決しているの？



**精密光学技術とデジタル技術を組み合わせて、  
課題を解決する仕組みを提供しています。**

反射や屈折という光の性質を利用して、ものを見たり測ったりする。そんな精密光学の技術に最先端のデジタル技術を組み合わせて「医・食・住」にかかわる課題を解決するのが、私たちの仕事です。「医」では、とくに眼の健康を。「食」では農業、「住」では建設の分野で、いろいろな困りごとを解決するためのサービスや仕組みを提供。世界約30か国・地域に広がるトプコングループの仲間とともに、豊かな社会づくりに貢献しています。



## どんな仕事をしている のかな？



**ヘルスケアの未来に貢献する仕事をして  
います。**

私たちは眼の健康を守るため、眼の病気を早く発見できるような検査機器や仕組みづくりを進めてきました。眼の奥を検査すると血管や神経の状態がわかります。近年では、眼の検査をすることで、眼の病気だけでなく糖尿病や心臓の病気が判明することもわかってきました。私たちは今、世界中の医療機関や研究機関、AI企業と連携して、眼の検査を通じて全身の健康を守る“Healthcare from the Eye”を目指しています。AIなど最新の技術を取り入れ、眼の検査をするだけで体に負担をかけずに全身の健康診断ができる未来。そして、世界中の人が早く病気を発見して治療に進めるような未来に向けてチャレンジしています。

### 見たことあるかな？トプコンの検査機器

世界中の眼科や眼鏡店で、トプコンの検査機器が活躍しています。



### 「食」と「住」の分野でも 活躍中!

「食」では農作業を効率よく管理できる仕組みを、「住」では建設機械の自動化やデータを一元管理できる仕組みを提供し、人手不足に対応しています。



## 仕事の流れと働く人の 役割は？



**世界中の人たちが連携して働いています。**



トプコンは世界約30の国と地域に約80のグループ会社があり、いろいろな国の人たちが一緒に働いています。グループ社員の約70%は外国人材なんですよ。



## 仕事以外の 社会貢献活動は？



**環境保全や眼の健康の啓発活動を行っています。**

### ●イルミネーション点灯

環境保全の啓発活動として、毎年12月に本社敷地内にLEDを使用したイルミネーションを点灯。地域のみなさまにお楽しみいただいています。

### ●ライトアップinグリーン活動

「緑内障」という病気の早期発見・早期治療につなげる活動をしています。毎年3月の世界緑内障週間に合わせて社屋をグリーンにライトアップ。



▲ライトアップinグリーン活動

## 働く人の声を聞いてみよう!

## Q&A

### Q.担当しているお仕事は？

医療機器の開発と、開発した装置を使って大学と共同研究を行っています。共同研究では、測定により新しい知見が得られれば、学会で発表したり論文にしたりします。



技術開発担当  
ひろはら ようこ  
広原 陽子 さん

### Q.仕事で大切にしていることは？

自分で考えるだけでなく、人に相談したり一緒に進めたりすることがとても多い仕事です。人と関わることで仕事の幅が広がるので、仕事で出会った人との縁は大切にしています。

### Q.仕事のやりがいとはどんなこと？

新しい開発を進めるときには試行錯誤を繰り返すことで、思いもよらない結果が得られたり、別角度での知見が得られることも。そんなときは継続して続けることの大切さを実感し、やりがいにもつながっています。

### Q.この仕事を選んだきっかけは？

私自身も眼が悪く、眼の検査をする機器はどういう仕組みで動いて、何を測定しているんだろうと疑問と興味を抱いたことです。現在は、自動で動いて患者さんの左右の眼を撮影する装置の開発を担当しています。

### Q.仕事でうれしかったことは？

自分が携わった製品を眼鏡屋さんや眼科で見かけるのはうれしいもの。眼鏡屋さんの前を通りかかると、「どんな検査機器を使っているんだろう」とつぶつぶ覗いてしまいます。

### Q.仕事のやりがいとはどんなこと？

自分で部品を設計し、組み立てて、徐々に製品の形が完成していくことにやりがいを感じます。上手くいかないこともあります。原因をひとつひとつひもといていくのも謎解きのような楽しいです。



機械設計担当  
しばの たかあき  
柴野 高明 さん